A photograph of two children playing frisbee on a grassy field. In the foreground, a child with dark curly hair wearing a red shirt is seen from the back, looking towards the other child. In the background, a child in a blue patterned shirt is in the middle of throwing a yellow frisbee. The background is slightly blurred, showing trees and a clear sky.

第13回 全国高等学校情報
教育研究会全国大会

登録番号：24 オンライン授業における
グループワーク活性化の成果と課題

徳山大学
中嶋 克成

分科会発表要旨：コロナ禍におけるオンライン授業において、学生・生徒の学習の質保証は極めて重要である。特に、どのように能動的な学習を担

分科会発表キーワード：

オンライン授業 グループワーク アクティブ・ラーニング

ブ・ラーニングが極めて有効であるが、オンライン授業では何の企図もなくグループワークを活性化することは難しい。本学ではゼブラゲームを用いた事前学習により活性化を図った。本発表はその実践と課題を述べる。

ALを4年間の継続的学びとして体系化する教育改革

	1年次	2年次	3年次	4年次
ALのベースとなるEQ(自己対応・対人対応能力)育成	「EQトレーニングⅠ」 (セルフコントロール・コミュニケーション) 「行動マネジメント」	「EQトレーニングⅡ」 (チームビルディング・リーダーシップ) 「問題発見と解決」	「EQトレーニングⅢ」 (ソシヤリティ) 「意思決定科学・プレゼンテーション」	
地域課題をテーマとするAL	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 「教養ゼミⅠ」 【ALへの導入】 PBLリテラシー教育 の標準化 </div>	「地域ゼミ」 (地域課題をテーマとするPBLの体験)	「専門ゼミⅠ」 「専門ゼミⅡ」 (専門知識活用による本格的PBL)	
(具体的内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・EQ教育とキャリア教育の接続(ポートフォリオとLMS活用) ・情報や文献の収集 ・ディベート・スピーチ・プレゼン 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題発見 ・解決へ向けた学修と議論 ・地域調査・データ分析・まとめ ・地域への提言(プレゼンテーション) 		

● **コロナ禍でのゼミ活動は…**

誠英高は授業配信

課題の受け渡しも可能に 2020年05月14日 06時00分

新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校している防府市の誠英高校（藤井博明校長、632人）は13日、全校生徒を対象にインターネットを活用した双方向型のオンライン授業を始めた。各教室からノートパソコンを使って授業をライブ配信し、生徒たちは自宅でスマートフォンやタブレット端末などで視聴する。



オンライン授業はグーグル社が提供するソフト「グーグルクラスルーム」を活用。臨時休校となった4月16・・・

山口新聞電子版 2020年5月14日
<https://www.minato-yamaguchi.co.jp/yama/e-yama/articles/10012>

PBLリテラシー

- (1) e-learning 教材を活用した基礎教養教育（リメディアル教育）：LMSを用いたあらゆる学修の基礎となる基礎教養教育
- (2) CASK（キャリア形成支援学生カルテ）を活用した継続的EQ教育：グループで共同して問題解決をめざすPBLなど高次ALにとって基盤となる人間力（EQ力）育成
- (3) プレゼンテーションの基礎教育：AL活動への活用に備えるプレゼンテーション基礎技術としての情報リテラシーの早期習得
- (4) 地域に対する意識の涵養：「地域への意識を高める」学習

コロナ禍のゼミ活動

□コロナ対応のためオンライン授業に→グループ活動不可

□コロナ禍におけるオンライン授業において、学生・生徒の学習の質保証は極めて重要である。

方法



● オンライン授業のいくつかの方法 ●

● 同時双方向型（生配信）

Web会議システム&TeamsなどのLMSを利用
演習向き，少人数向き
回線の負担高，教員の負担中



● オンデマンド型（前もって録画・録音）

TeamsなどのLMSを利用
講義（座学）向き，中～大人数向き
回線の負担中～高，教員の負担中

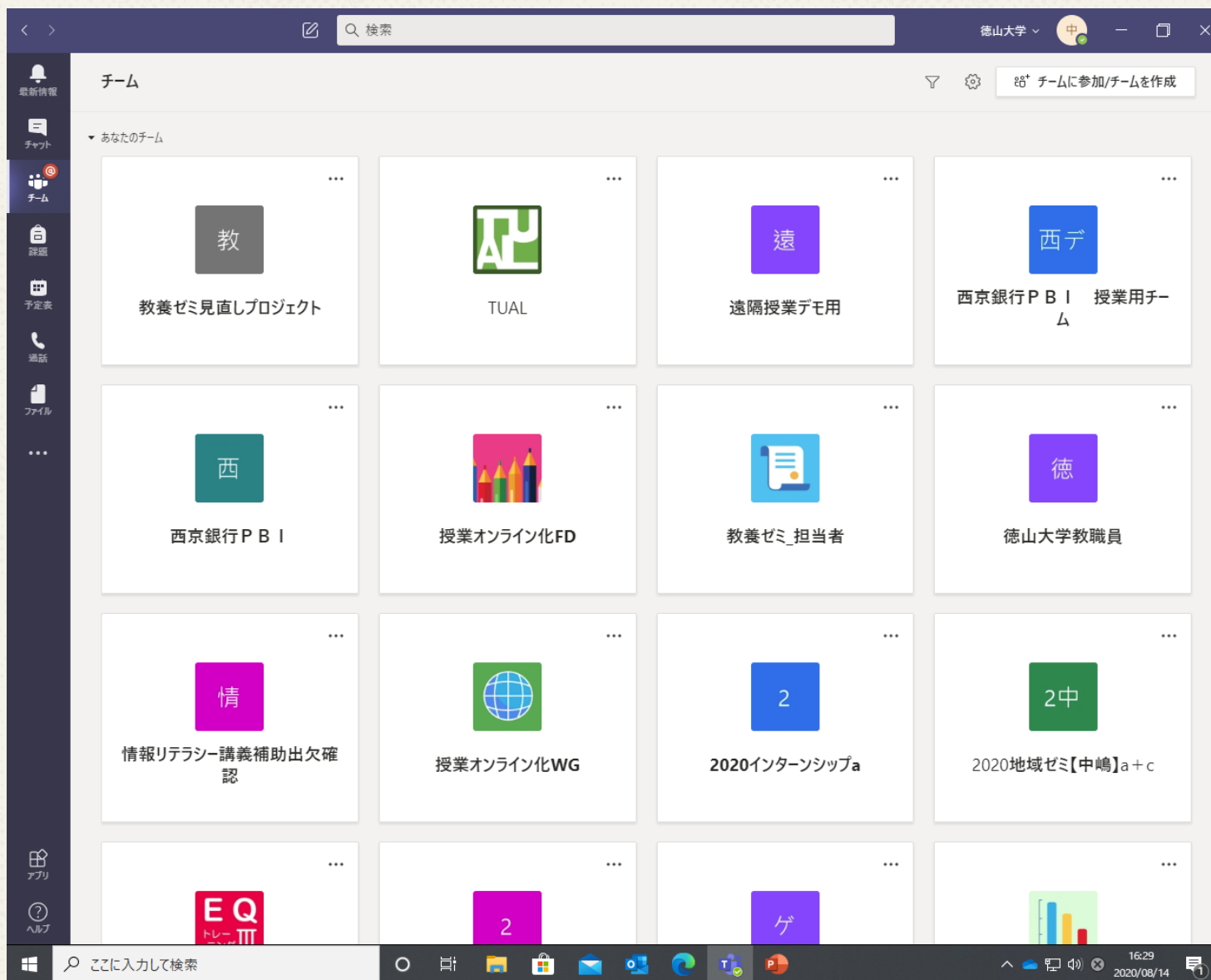


● 教科書・教材配布型（赤ペン先生）

TeamsなどのLMS，メール，郵送などを利用する
講義（座学）向き，中～大人数向き
回線の負担小，教員の負担小



① Teamsを活用したオンラインゼミ



● ① Teamsを活用したオンラインゼミ ●

本学でTeamsを使う意義

- ① 本学教職員および学生が使用しているアカウントでの利用が可能
- ② 組織内アカウントのみでのグループワークが可能
- ③ ホワイトボードミーティングが可能

②ゼブラゲームを活用

PBLリテラシー（再掲）

（1）e-learning 教材を活用した基礎教養教育（リメディアル教育）：LMSを用いたあらゆる学修の基礎となる基礎教養教育

（2）CASK（キャリア形成支援学生カルテ）を活用した継続的EQ教育：グループで共同して問題解決をめざすPBLなど高次ALにとって基盤となる人間力（EQ力）育成

（3）プレゼンテーションの基礎教育：AL活動への活用に備えるプレゼンテーション基礎技術としての情報リテラシーの早期習得

（4）地域に対する意識の涵養：「地域への意識を高める」学習

②ゼブラゲームを活用

問題 5軒の家の住人のうち、ビールを飲んでいるのはだれか？
そしてゼブラを飼っているのはだれか？

条件1

- イギリス人の家は赤い。
- スペイン人は犬を飼っている。
- 日本人は探偵である。
- フランス人は紅茶を飲んでいる。
- 白い家は緑の家の右にある。
- 真中の家ではミルクを飲んでいる。
- ノルウェー人の家は左端である。
- ノルウェー人の隣の家は青い。
- 黄色い家は医師の家である。
- 医師の隣では馬を飼っている。
- イギリス人の隣は大工である。
- 大工の隣はきつねを飼っている。
- 弁護士はトマトジュースを飲んでいる。
- 技師はねこを飼っている。
- 緑の家ではコーヒーを飲んでいる。

条件2

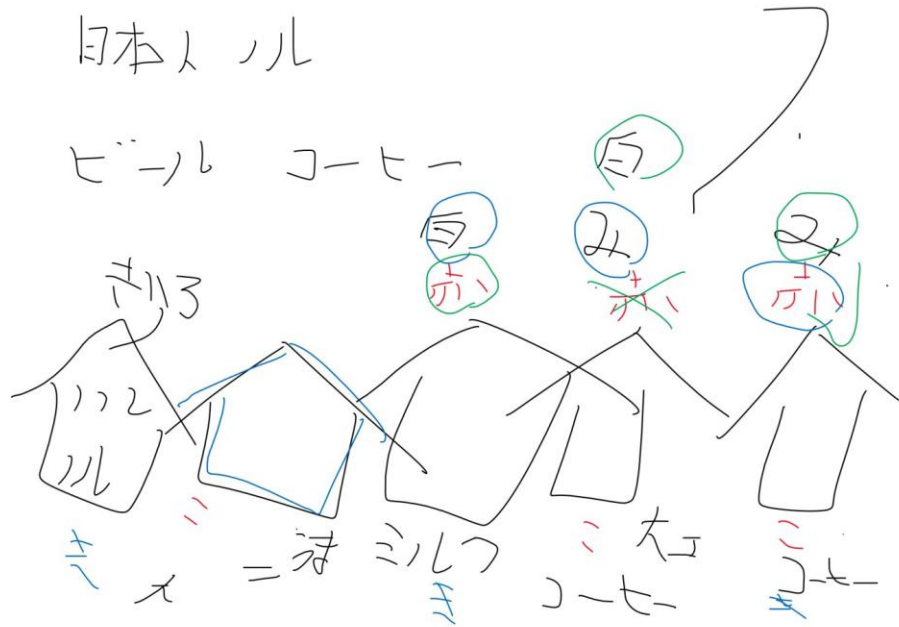
家の色、家の位置、買っている動物、飲んでいる飲み物、職業は重複せずに各国人にあてはまる

ゼブラゲーム活用の意図

○オンラインのゼミのため学生同士の交流を図れていないことから、**ロジカルシンキング+ソーシャリティ向上**を企図して、ルール決めを行った。

○学生は小グループに分かれてパワーポイントを見ながら Teams 上で話し合いを行い、ソーシャリティを高めていく構成。

「ホワイトボード」機能を活用



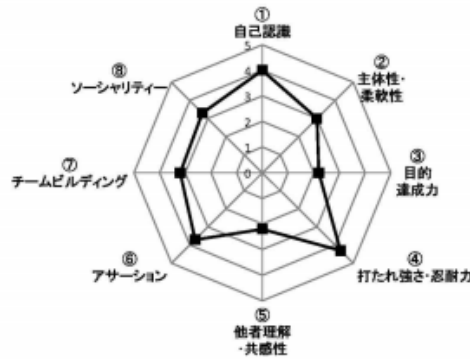
結果



EQ

○これらの活動による評価指標としてEQ質問紙（徳山大学版）を使用した。

項目	回答	① 自己認識	② 主体性・柔軟性	③ 目的達成力	④ 打たれ強さ・忍耐力	⑤ 他者理解・共感性	⑥ アサーション	⑦ チームビルディング	⑧ ソーシャリティ
11	5 (4) 3 2 1	4							
12	5 4 (3) 2 1		3						
13	5 4 (3) 2 1			3					
14	(5) 4 3 2 1	5			5				
15	5 4 3 (2) 1								
16	5 (4) 3 2 1								
17	5 (4) 3 2 1								
18	5 4 (3) 2 1								
...	...								
61	5 4 3 2 (1)	1	4						
62	5 4 (3) 2 1		3						
63	5 4 (3) 2 1			3					
64	(5) 4 3 2 1	5			5				
65	5 4 3 (2) 1					2			
66	5 4 (3) 2 1						3		
67	5 (4) 3 2 1							4	
68	5 (4) 3 2 1							4	
EQ指数(①~⑧)集計		4.0	3.0	2.2	4.3	2.2	3.7	3.2	3.3



岡野 啓介・石川 英樹(2014)
地域活性化人材に求められる能力とその測定指標
—EQ教育の効果の可視化を目指して—

● 昨年度との比較（特徴的項目） ●

	他者理解	チームビルディング
2020	3.22	4.02
2019	4.33	4.83

考察



考察

- ①チームビルディングは2019年に比べるとやや低調であるものの向上が見られた。
- ②他者理解は2019年度に比べ向上が見られなかった。



- ①オンラインでチームビルディングが向上したのはゼブラゲームの影響がある可能性がある。
- ②2019年に比べ低調だったのは、オンラインでの話し合いだったためうまく活動がすすめられないグループがあったためと予想される。
→リーダーや司会役の必要性
- ③他者理解はさらに工夫をしないと対面に近い効果は得づらい